

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校第1学年

生活科

単元名 いくぞ！がっこうたんけんたい

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

周りと関わることで、生活はどんな風に豊かになっていくのかな？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

学校生活に関わる活動を通して、どんなことに気付けるかな？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ 学校にはどんな人たちがいるのかな →何のためにいるのかな
- ・ 学校にはどんな物や部屋があって、どんな風に使うのかな →何のためにあるのかな
- ・ 通学路にはどんなひみつがあるのかな  
→登下校のとき、どんなことに気を付けたらいいかな

単元計画の  
構想を立てる

- 1 学校の何が知りたいか、学級で話し合い、探検の計画を立てる。
- 2 実際に探検し、発見したこと・もっと知りたいことを伝え合う。
- 3 もっと知りたいことを知るために、何をするか話し合う。
- 4 もう一度探検に行ったり、インタビューに行ったりする。
- 5 気づきを伝える方法を考え、発表する。

【他教科との関連：国語，算数，図画工作，道徳】

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第2学年

生活科

単元名 うごく うごく わたしのおもちゃ

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

生活を豊かにするために必要なことってなんだろう？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

遊ぶ活動を通して、どんなことに気付けるかな？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ どんなおもちゃをつくらうかな。
- ・ どうすれば、もっと〇〇になるかな。（おもちゃの工夫、遊び方の工夫など）
- ・ がんばったことや、できるようになったことはなにかな？

単元計画  
の構想を  
立てる

「みんなが楽しめる「わくわくおもちゃランド」を開こう！

- 1 身の回りの物を使った動くおもちゃと出会い、遊ぶ中で、様々なおもちゃを作って遊びたいという思いが生まれるようにする。
- 2 「わくわくおもちゃランド」の計画を立て、実行に向けて準備する。
  - ・ どんなおもちゃを作りたいか考える（身の回りのものにしっかりと関わるなかで、子供の思いや願いを引き出す）
  - ・ 実際におもちゃを作る→遊んでみる→改善点を考える→さらに作る（試行錯誤を大切に）
  - ・ 楽しく遊べるための方法を考える（相手意識を大切に！ルール作り、空間づくり等）
- 3 「わくわくおもちゃランド」オープン！
- 4 振り返りをする。【自分及び友達への気付き（頑張ったこと、できるようになったこと）、次にやってみたいこと、等】